

【その他の募金等】

1 災害等準備金取崩し金助成（安心・安全なまちづくり支援事業）

（単位：個・円）

団体名	事業内容	配布数	助成額
県小学校長会（118校）	令和6年度新入学児童への 防犯ブザーの頒布	4,500	952,875
県特別支援学校長会（8校）			

※（株）FM山陰との共同事業。

2 民間資金助成事業への協力（（公財）中央競馬馬主社会福祉財団助成事業の推薦）

交付枠：6,710千円 助成成件数：6団体

（単位：千円）

法人・施設名	内 容	推薦額	決定額
社会福祉法人養和会 エポック翼	小型除雪機の購入	340	340
社会福祉法人青谷福祉会 なりすな	超低床ベッドの購入	1,070	1,070
社会福祉法鳥取こども学園 はまむら作業所	送迎車両の購入	2,010	2,010
社会福祉法人真誠会 真誠会セントラルローズガーデン	送迎車両の購入	1,000	1,000
社会福祉法人鳥取県厚生事業団 羽合ひかり園	送迎車両の購入	1,000	1,000
特定非営利活動法人 スperl	貨物車両の購入	1,290	1,290
計		6,710	6,710

3 共同募金以外の寄付による助成

ア 企業等からの寄付

企業等から寄託された共同募金以外の寄付金の受入と助成を行った。

（単位：千円）

寄付者	寄付額	助 成 先	助成額	助成内容
篠原欣子記念財団 （子ども食堂への支援） 〔R5.10.20受入〕	500	きりんのまち ・愛プロジェクト	50	【歴史と文化芸術に触れる体験事業】 謝 金、印刷費 食材費（おにぎり弁当） 食材費（アイヌ文化料理）
		東郡家地区 まちづくり委員会	100	【ふれあいの里たから まちづくりラン チひな祭り交流会事業】 一升炊き炊飯ジャー2台 桜餅・クレープ材料、祝菓子
		社会福祉法人 鳥取こども学園 「おたべ食堂」	100	【おたべ食堂7周年記念イベント】 食材費（野菜・肉・エビ等） 消耗品、衛生用品（消毒液等）

		とものいえ食堂	50	【手作りみそワークショップ・電子レンジ整備】 オープンレンジ 1台 大豆・麴・容器等
		一般社団法人 みんなの実家	100	【みなよし食堂におけるキッチン周辺、憩いの場の整備】 棚制作材料 (塗装集成材・棚柱・ビス等 芝刈機類
		ほっとここ	50	【子ども食堂とみんなの居場所】 一升炊き炊飯ジャー 1台 二升炊き炊飯ジャー 1台 フードプロセッサー 1台
		事務費	50	

イ 中央共同募金会を通じた寄付（全国キャンペーン）

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて顕在化した課題に取り組む活動を支援したいとして、中央共同募金会に寄せられた寄附金を原資として、全国の共同募金会が協働して取り組んだ。

団 体 名	受入日	主な使途	原 資	内 訳 (千円)		助成 件数
				助成額	事務費等	
日本中央競馬会 (J R A)	R5. 2. 17	① パンデミックの影響を受けて顕在化した課題に取り組む活動	4,300	3,750	事務費 430 災害積立金 120	12
	R5. 9. 15	② 生活困窮者に対する相談等を行う際に、アウトリーチや支援に繋がるきっかけづくりのツールとして、来所時に緊急的に配布するための食料品や日用品の整備等に要する経費	1,716	1,560	事務費 156	8
合 計			6,016	5,310	706	20

① 赤い羽根 ウィズ・コロナ社会を支える全国キャンペーン 助成事業一覧

法人名	事業（活動）の名称	総事業費	助成額 (千円)	内 容
特定非営利活動法人 YSS だいせん 〔就労継続支援B型 事業所〕	感染症対策構築 事業	279	270	<p>利用者と弁当やお菓子の製造・販売を行っているが、利用者、職員の感染症対策を可能な限り高め、少しでも安心して働けるよう以下の感染症対策を講じたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非接触カメラ付き検温機&スタンド付きディスペンサー 1台（現在は手動） ・サーキュレーター 2台（受託作業室、休憩室） ・空気清浄機 2台（受託作業室、休憩室）
特定非営利活動法人 鳥取県障害者就労事業 振興センター	「ワークコーポ とっとり」（共同 作業場）の感染 症対策事業	205	200	<p>ワークコーポとっとり（共同作業場及び共同受注窓口）では、コロナ対策としていち早く非接触の検温機（手の平）を設置したが、感度が悪く、働きに来る障がい者、職員、来所者の検温に苦慮している。</p> <p>そのため、新たに検温と消毒が一体化した機器を設定するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非接触カメラ付き検温機&スタンド付きディスペンサー 1台
特定非営利活動法人 フェリース 〔就労継続支援A・ B型事業所〕	フェリース感染 症対策事業	424	420	<p>就労継続支援A型(20人)・B型(20人)事業所を運営し、主な事業はフルーツショップ、Ciao〔チャオ〕ジェラートと飲食店、他に軽作業、施設外就労（鳥取城北高校給食）を行っている。</p> <p>店舗の当面の衛生管理設備等の整備は、JKAの補助金を得て行ったが、以下のとおり一層の業務の効率化と感染予防対策を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リモートWEB研修促進：ノートパソコン(カメラ付き) 1台 <p>現在は職員の個人所有のものを使用しているが、職員の質の向上を図るためにも新たにパソコンをも整備し複数職員の参加を可能にする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空気清浄機 2台 <p>店舗内にはあるが、作業室にはないため新たに設置する。</p>

<p>社会福祉法人祥和会</p> <p>〔就労継続支援B型事業所〕</p>	<p>エアコンの更新事業</p>	<p>1,150</p>	<p>500</p>	<p>セルプひのには1フロア（約100平米）に事務所と多目的室があり、そこに約20年前に設置した大型の天井吊型エアコンがある。 本年1月頃より時々エラーメッセージが表示され、暖房が効かなくなることがあったため、修理を依頼したが、古いエアコンであり今回修理してもすぐに別の箇所が故障するだろうと、新しいエアコンに更新するように勧められている。</p> <p>新型コロナの分類が変更された後も感染力の高さに変わりはなく、重症化リスクの高い利用者等への感染を防ぐためにも室内の空気環境を清浄に保つことが必要であり、新たなエアコンへの更新が喫緊の課題となっている。</p> <p>多目的室は利用者の食事の場や休憩室としても利用しており、エアコンを更新することにより、常に適温の環境でサービス提供が可能となる。また、事務室が快適になることにより、支援員や事務職員の事務作業の効率化も図られる。</p> <p>・天井吊型エアコン 1台</p>
<p>下私都地区 まちづくり委員会</p>	<p>「一人暮らし高齢者等の孤食・孤立を防ぐ地域交流食堂」事業</p>	<p>260</p>	<p>200</p>	<p>コロナ禍にあつては、友人同士や集落活動などで会食する機会がなくなり、調理の手間や食欲の減退により簡素な食事となる傾向の高齢者、特に一人暮らし高齢者を中心に、栄養バランスの取れた食事ができているかが懸念される。</p> <p>そこで、地区内に住む一人暮らしや、昼間家族が不在のため昼食を一人でとっているであろう高齢者をはじめ、多様な参加を募り、食事会を開催し、会食による交流および栄養バランスの取れた食事の提供・推進を図る。</p> <p>事業実施に当たっては、本助成金を食事提供に必要な物品の購入や食材購入の経費として活用したい。</p> <p>また、食後は血圧や心拍数が上昇しやすく、その場で体調不良となってしまう場合に備えるため、簡易ベッド・目隠し用パーテーションも備え付け、併せて活動拠点の充実化を図る。</p> <p>《事業計画》 毎月第3木曜日、11:30～12:30 （月1回程度）食事会実施</p>

社会福祉法人 鳥取こども学園	おたべ食堂	500	500	<p>コロナ禍で会食の形で食堂が開けなかったため、令和2年2月から感染症対策として弁当配布の形態で行ってきた。</p> <p>今後の形態については、本年5月から5類に移行したことも踏まえ検討中だが、これまで弁当を配布することとしていたこともあり、利用申込が増加し開催回数を月1回から月2回に増やして対応してきたところである。そのため食材費が大幅に増加し今後の運営資金の確保に苦慮しているところである。</p> <p>・食材費 @500 円×120 人×9 月（2 回／月）</p>
特定非営利活動法人 さくらんぼ （放課後等デイサービス、生活介護等）	新規利用者獲得に向けた利用者の安全確保を図るための防犯対策事業	605	500	<p>コロナ禍により新規利用者数が減少するとともに、利用キャンセルも増加したことにより令和2年度以降の収益は大幅に減少した。</p> <p>本年5月からの5類移行を受け新規利用者の確保に向け、安全で安心して施設を利用していただくため、施設の更なる安全対策・防犯対策を徹底する。</p> <p>【緊急整備の必要性】</p> <p>本年6月12日午後3時過ぎ、当法人施設内の物置に不審者が侵入し110番通報により警察に確保された。</p> <p>これは、 ① 利用者〔児童〕が下校後に来所する時間帯と重なり玄関が開錠したままであったこと ② 事務室から玄関を確認する覗き窓がないため職員が玄関へ移動しなければ来所者を確認できない構造となっているため、誰にも気づかれることなく侵入することが可能であったこと、が主な原因と考えられる。</p> <p>結果的に、利用者・職員とも無事であったが、防犯対策の専門家の助言も得ながら一層の安全対策・防犯対策を講じることとし、事務室からの開閉錠できるようにするとともに、現在設置の防犯カメラ3台に加え、防犯カメラ2台、カメラ付きインターホン2台を増設する。</p>

<p>社会福祉法人 ふれあい (岩井長者寮)</p>	<p>ふれあい祭り開催事業</p>	<p>205</p>	<p>200</p>	<p>当施設では毎年、ふれあい祭りを開催し、入寮者と地域の住民や子供たちとの触れ合いの場を提供してきたが、コロナ禍により3年間、中止を余儀なくされてきた。</p> <p>同様にコロナ禍で、岩井地区のゆかむり唄保存会も演技を披露する場を失っていたことから、このたび当施設と保存会とが協働して4年ぶりにふれあい祭りとし開催することとなった。</p> <p>ゆかむり唄保存会の会員・子供たちにふれあい祭りの場で演技を披露してもらうにあたり、以前は秋に開催していたものを子供たちが参加しやすい夏休み期間に開催することとし、暑さ対策として屋内での開催とした。</p> <p>従来は屋台形式の出店により交流を図ってきたが、屋内開催であることとコロナ対策を徹底するため、屋台の雰囲気を出しつつ焼き鳥やおでんを容器により提供することとした。また、子供たちにはフルーツバイキング等の提供も行いたい。</p> <p>お祭りの雰囲気を出すことで、コロナ禍により途絶えていた地域住民や子供たちと入寮者との交流が打ち解けたものとなり、お年寄りが喜ぶ様子を見て、伝統芸能の良さと地域に保存し続けることとの大切さを、地元の子供たちに再認識してもらおう一助としたい。</p>
<p>鳥取県民主医療機関 連合会</p>	<p>新型コロナウイルス感染拡大をきっかけに、生活に困難を抱える人たちを支援する食糧支援活動「食料無料市」 【食材購入】</p>	<p>600</p>	<p>200</p>	<p>コロナ禍の影響を受けた様々な世代を応援するとともに「困っている」と自ら発信しない・できない人たちと繋がり、孤立させない手立てとして令和3年12月から、コメなどの主食の食材セットと野菜などの食料を配布する「食料無料市」を、県内の公営住宅の住民を対象に展開してきた。</p> <p>今後も、産直店舗や購買生協、農家などから食材の提供も受けながら、ひとり親や低年金高齢者、老々介護の世帯などを対象に食材を届ける活動を継続するため、コメや乾麺、野菜などを購入する経費に対し助成していただきたい。</p> <p>【その他の財源：自己財源 300 千円、寄付等 100 千円】</p>

特定非営利活動法人 さざなみ作業所 〔就労継続支援B型 事業所〕	感染症対策のため の機器整備事業 【衛生設備整備】	366	360	<p>令和4年度に設置後 29 年を経過した一階部分の空調機器（エアコン）の更新に対して助成を受けたが、このたびは2階の同様に経年劣化している機器について助成していただきたい。</p> <p>既に修理のための部品がメーカー側になく、適切な維持・管理も不可能な状態となっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(天井据付型)エアコンの更新
船岡地区 まちづくり委員会	船岡地区住民親 睦球技大会	218	200	<p>コロナ禍により各種行事への参加を控えていたため、体力の衰えを感じて当委員会が行う健康体操への参加を躊躇するなど、自宅に閉じこもりの高齢者が増えている。</p> <p>そのため地域全体の健康増進、高齢者の孤立防止を目的に、得意・不得意の関係なく参加できるグラウンドゴルフやボッチャなどの運動を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グラウンドゴルフセット 一式 ・ボッチャセット 3セット <p>ボランティア行事用保険</p>
鳥取おやこ劇場	親子のための人 形劇の鑑賞事業	242	200	<p>コロナ禍では、舞台芸術鑑賞は「不要不急なこと」とされ様々な制約があり、全く開催出来ない期間が約半年、その後も密集しない・隣り合う席は 1 つ空ける・マスク着用・静かに観る、などたくさんの制約のもと窮屈な鑑賞会（親子が席を空けて鑑賞、楽しさも怖さも共有できない）しか持てなかった。</p> <p>5 類に変更されようやく状況も落ち着いてきたことから、感染防止対策に配慮しながらも、親子または友達同士が、人形劇を鑑賞することで生まれるあらゆる感情を共有し、語り合い、いつまでも心に残る体験となる機会を提供したい。</p>
合 計		5,054	3,750	

② 生活困窮者への緊急支援活動全国キャンペーン 助成事業一覧

法人名	事業（活動）の名称	総事業費	助成額 (千円)	内 容
南部町 社会福祉協議会	生活困窮者を対象とした相談事業及び食糧配布事業	102	100	自立支援機関に繋がった生活困窮者に対し緊急的に必要と判断した場合、迅速に必要な食料品や日用品を提供することができるよう、缶詰やレトルト食品などを購入する。なお、自立支援機関の相談に繋がらない要支援者への訪問時にも持参する。
米子市 社会福祉協議会	米子市フードパートナー事業	281	240	「コロナ特例貸付」の償還が今年1月から始まっているが、様々な理由でコロナの影響から立ち直れない世帯も多く、償還の猶予や少額返還への変更相談などが増えている。 特に償還猶予の場合は、定期的に面談を受ける必要もあり相談者の負担も増えるが、その世帯に潜在している本当の課題が見えてくることも多く、新たな繋ぎ先を紹介できるケースもある。 支援のためには困窮世帯の状況を丁寧に聞取っていくことが大切であり、そのきっかけづくりのため米、缶詰、レトルト、トイレットペーパー、ティッシュ、洗剤などの食品や日用品の提供を行いたい。
米子医療生活協同組合	食料無料市	150	100	「食料無料市」として公営住宅を中心に米、缶詰、インスタント食品などを提供するとともに、生活実態アンケートを実施し、支援が必要な者に対しては個別に面談・電話相談して医療や福祉サービスへ繋げている。 今後、3月に予定しており開催に必要な経費の一部を助成していただきたい。
岩美町 社会福祉協議会	生活困窮者支援のための食糧等整備事業	120	120	生活困窮者対策の一環として、地域住民の協力を得て食料品提供者（フードパートナー）として登録いただき、金銭的に困窮し食料品に困っている方に対し、緊急的な食糧支援を行っている。 食料品の提供は主に米であることから、適切に保管できる設備を整備するとともに、缶詰、レトルト、水等を購入し緊急支援に備えることとしたい。

八頭町 社会福祉協議会	生活困窮者と食で つながろう事業	301	300	<p>生活困窮者等に対し必要に応じて支援計画を基に伴奏支援を行い、他機関との連携やつなぎ、他事業や制度を活用しながらの支援を展開している。</p> <p>生活困窮者等との関係づくりや支援のきっかけづくりのため、対象者宅への訪問時や来所時などに提供する食料品等を購入するとともに、冷蔵品や冷凍品などを長期保存するための冷蔵庫を整備したい。</p> <p>また、支援者との関係づくりのために、行う調理に使うオープンレンジをあわせて整備したい。</p>
境港市 社会福祉協議会	生活困窮者のライフライン確保支援体制整備事業	560	500	<p>「生活福祉資金貸付事業」や「生活困窮者自立支援事業」等により、低所得世帯個々の状態に応じた経済的自立・安定した生活への援助・支援を実施しているが、公共料金の支払いを滞納していることから電気・ガス・水道等のライフラインが停止に追い込まれ、緊急支援としてポータブル発電機・カセットコンロ・炊飯器・飲用水の貸与や支給が必要となる事例も少なくない。</p> <p>さらにフードエイド事業の食品を長期間保管するための冷蔵庫を整備することにより、プッシュ型支援の充実・強化を図りたい。</p>
湯梨浜町 社会福祉協議会	生活困窮者を対象とした食料配布事業	100	100	<p>生活困窮者に対するフードサポート事業として、食べるものにも困り緊急性のある対象者に、町民から食べ物の寄附を募りお渡し生活のサポートを実施している。</p> <p>今後とも、緊急的に対応することが必要と判断される生活困窮者に対し、迅速に必要な食料品や日用品を提供することができるよう、米や缶詰、レトルト食品などを購入する。</p>
鳥取県 社会福祉協議会	生活困窮者を対象としたフードドライブ・生活必需品支援事業	104	100	<p>生活困窮者支援の観点から、また就職や進学などの社会活動が活発となる年度末・年度初めに緊急的な対応が必要となることが想定されることから、生活困窮者相談支援機関に対する食糧支援、生活用品（生理用品や幼児用オムツ等）援助を目的とする。</p>
合 計		1,718	1,560	